

託児奮闘記

マイタウン



古江女性会

古田公民館において、3才までを対象の「のびのび子育て親育ち」の勉強会が4回シリーズで開かれました。お母様たちがお勉強をしておられる間、ベテランのママさん達と新米おばあちゃん達が、お子さん達のベビーシッターをしました。

はじめてママと離れて不安なお子さんマイペースで一人で遊ぶ子がいたり、一人の赤ちゃんが泣けば皆が一緒に泣いて、どうなるかとオロオロもしましたが、2回、3回と回を重ねるにつれ、お互いに信頼が出来て、小さいお子さんとのふれあいが楽しかったです。「今日はもう泣かないよ。」子ども達も、気の合うお友達と仲良く遊ぶようになり、すっかりみんな仲良くなりました。久しぶりの小さなお子さんとのふれあい楽しかったです。

お買い物途中にお会いした時、お母さんが「先日の託児はお世話になりました。お陰さんでよい勉強が出来ました。」とお礼を言われた時は、大変うれしく思いました。いつかまたお子様にお目にかかりましょう。大きくなっているでしょうね。



2月 西区コミュニティカレンダー

毎月1・10・20日は市民交通安全の日 毎月1日は自転車交通マナーの日 毎月17日は青少年の日

1 (土)	テレビ放送記念日	15 (土)	
2 (日)	広島市長選挙投票日	16 (日)	広島地区研究大会(体指) 第21回西区オープン・ド・ミント大会(体連)
3 (月)		17 (月)	
4 (火)	シルバーリーダー交流会(老連)	18 (火)	区施設訪問(女性)
5 (水)		19 (水)	
6 (木)		20 (木)	
7 (金)		21 (金)	第5回西区体連研修会(体連)
8 (土)		22 (土)	
9 (日)		23 (日)	
10 (月)		24 (月)	
11 (火)	建国記念の日	25 (火)	
12 (水)		26 (水)	
13 (木)	合同研修会(民協)	27 (木)	施設見学(青少協)
14 (金)		28 (金)	

団体略称名の見方

体連	広島市学区体育団体西区連合会	民協	西区民生委員児童委員協議会	更婦	西地区更生保護婦人会
体指	西区(広島市)体育指導委員協議会	子連	西区子ども会連合会	中推	広島中央交通安全運動推進隊
女性	西区(広島市)女性団体連合会	P連	西区PTA連合会	西推	広島西交通安全運動推進隊
公衛	西区公衆衛生推進協議会	老連	西区老人クラブ連合会	地域	西区地域活動連絡協議会
青協	西区青少年健全育成連絡協議会	保護	西地区保護司会	消防	西消防団



「地域みんなの力で町を守ろう」

己斐地区
地域安全パトロールチーム
結成大会開催される



己斐学区社協 浅田会長の挨拶



己斐地区青少協 山田会長による経過報告

平成14年 11月30日(土)、広電西広島駅構内において、己斐学区社会福祉協議会が主催し、己斐地区青少年健全育成連絡協議会が主管する、安全パトロールチームの結成大会が行われました。

オープニングセレモニーは、己斐ではもうおなじみの広島音楽高校の生徒たちの演奏です。広電の社員のかたが通行する人の誘導をして下さる中、己斐学区社協の浅田会長の挨拶のあと、己斐地区青少協の山田会長による結果報告がありました。各団体会長からの祝辞をいただき、大会宣言が採択されました。西区コミュニティ交流協議会の構成団体のほか、己斐公民館運営委員会、己斐消防分団、西警察署、西区役所、広島電鉄、学校の先生方など、多くの方々が出席されました。

大会宣言

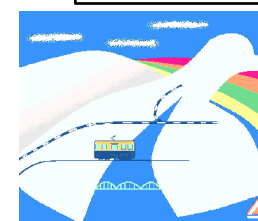
1. 私たちは、犯罪のない明るいまちづくりを目指して、積極的に挨拶を交わし、挨拶や声掛け運動の啓発に努めます。
1. 私たちは、積極的に地域内の巡視を行い、痴漢や盗難の防止、さらにお年寄りや子供たちが被害に遭わない環境作りに努めます。
1. 私たちは、地域安全活動、防犯活動、街頭補導に努めます。

以上宣言いたします。

平成14年11月30日



広島音楽高校の生徒たちによる演奏



WEST21のホームページは
<http://www.west21.gr.jp>

発行・編集 西区コミュニティ交流協議会
広島市西区福島町二丁目2-1

TEL (082)232-2111 E-mail: info@west21.gr.jp

介護教室

この教室は「広島市家族介護教室事業」により行っております。

さすがに12月ともなると、寒いと思う日が多くなります。そんな12月11日の午後、三篠公民館において開催されました介護教室は、今日のテーマ「いろんな介護保険施設について」と題し、長崎病院在宅介護支援センター介護支援専門員の沖本妙子さんを講師にお招きしての1時間30分の講義です。介護保険が利用できる施設はいろんな種類、入所条件などがあるなどとは思っていませんでしたが、次の表のようになっています。



施設サービス

施設とその役割	入所できる人の条件
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム） 身体上又は精神上、著しい障害があるため常に介護を必要とし、自宅では適切な介護を受けることが困難な寝たきりや重度の痴呆の方のための施設です。	常に介護を必要とし、自宅では適切な介護を受けることが困難と認められる人。要介護度1～5
介護老人保健施設 （老人保健施設） 病院と自宅をつなぐ「中間」施設です。自宅復帰をめざしたりハビリや、慢性期治療のための医療サービス、介護サービスを提供します。	入院の必要はないものの、専門家のもとでの介護や医療、リハビリなどが必要と認められる人。要介護度1～5
介護療養型医療施設 急性期の治療を終え、慢性期に入った人の転院先のひとつ。1床当りの面積は一般病床より広く浴室、食堂、機能訓練施設、談話室などを備えています。	慢性的な病気などがあり、長期療養が必要と認められる人。要介護度1～5

在宅サービス

施設とその役割	入所できる人の条件
グループホーム （痴呆対応型共同生活介護施設） 比較的安定期にある痴呆のお年寄りが家庭的な雰囲気のなかで職員と一緒に共同生活する、5～9人以下の小規模施設です。	身体の機能はほぼ自立しているが、痴呆が認められる人。要介護度1～5
有料老人ホーム特定入所者生活介護施設 10人以上の定員で、食事その他の日常生活に必要なサービスを提供する施設。プライバシーや生活環境を重視している人向けです。	健康な人でも入所可能。ただし施設によっては入所条件を設けているところもあります。介護保険を利用する場合は、要介護認定が必要です。



施設を利用しなければいけない場合、どのようにして選ぶのかは個々にきめなくてはなりません。サービスの事、経済的な事、場所の事等々があり、なかなか決めきれないと思います。その場合、1人で悩まず、市の担当の方や、近くの介護施設の専門員などに相談をしたり、積極的に施設の見学などをして自分の目で確かめることが大切なのだそうです。いずれ自分も迎える日のために、真剣に聞き入り質問をしたりしました。



施設を利用しなければいけない場合、どのようにして選ぶのかは個々にきめなくてはなりません。サービスの事、経済的な事、場所の事等々があり、なかなか決めきれないと思います。その場合、1人で悩まず、市の担当の方や、近くの介護施設の専門員などに相談をしたり、積極的に施設の見学などをして自分の目で確かめることが大切なのだそうです。いずれ自分も迎える日のために、真剣に聞き入り質問をしたりしました。



第32回火の用心たこ揚げ大会



平成15年1月12日（日）、太田川河川敷において、広島市西消防団と広島ニューライオンズクラブの主催で、第32回火の用心たこ揚げ大会がありました。寒い朝でしたがよい天気恵まれ、大小さまざまな形や色のたこたちが気持ちよく泳いでいました。己斐地区少年消防クラブのたこは、縦3.5メートル、横2メートルの大きいもので、こんな大きいたこが揚がるんだろうかと思うくらいですが、風も適度にあり見事に揚がりました。

ひろしま風の会のたこは、鯉と書いてあるたこを1メートル間隔につなげて300メートルもあるのが2箇所もあり、とてもすごいものです。また、夙病院もあり大勢の患者？さん達で賑わっていました。

平成4年に結成された消防団のはしごのり同好会の皆さんのはしごのりは、ポーズが決まる度に拍手かっさい。トピクチではしごを支える14、5人の人も力の配分のご苦労があるものと思われました。はしごの上の人が動くたびに「みしっみしっ」と音がしました。「若くないとできないな」と、つくづく感じました。



今回は、古江神楽保存会の神楽が2幕あり、大黒様恵比寿様のユーモアたっぷりの舞に見物する人々の笑い声も揚がっていました。

地震体験コーナーでは、阪神大震災と同じ震度6強での体験です。その時どう対処するかと消防署の方にいわれましたが、コンロの火はついたまま、机につかまっているのがやっという情けない有様。「あなたは、阪神大震災の場合には命を落としますよ。」といわれショック。とても怖い体験でした。これは大切な事なので、日ごろより考えておく必要があると思いました。

消防団の一斉放水の、きびきびとしたすばやい動作に感動し、人の命、財産を守るための仕事だけにと、なっとくと感謝。そのときの虹のきれいな事。これにも感動！おしるこ、とんじるなどを寒さの中で、あつあつをおいしそうにいただいでいました。



事務局よせあつめ情報

西区民文化センターまつり

平成15年2月15日（土）～16日（日）、広島市西区民文化センターにおいて、第4回西区民文化センターまつりが開催されます。ホールでは舞踊等の発表会、会議室では生け花等の展示などがあります。WEST21も、毎回大好評の「パソコン体験コーナー」を、16日（日）、2階ロビーに開設します。

少年消防クラブに入部しませんか

己斐地区少年消防クラブでは、小学校1年生から6年生までの少年・少女の入部者を募集しています。入部をご希望の方は、西消防署己斐出張所（Tel/Fax 272-0479）あてご連絡下さい。なお、入部にあたり次の費用が必要となります。○年会費3,600円/人（クラブ員のみ）○傷害保険代450円/人（クラブ員及びその保護者）○アポロキャップ代1,500円（希望者）各行事にはできる限り保護者も出席して下さい。入部式は2003年4月中旬を予定しております。

